

【講座のねらい】

講義や実践の振り返り等を通して自己の課題を明確にし、課題の解決に向けて作成したロードマップに基づく実践を積み重ねることにより、指導力の向上を図る。

【対象】初任段階（1年次を除く）及び指導力の向上を図りたい外国語科担当教諭

【定員】18名

【研修日程・内容】

①0.3～1h

6/23～7/11
オンデマンド
「説明・講義」

- オリエンテーション（必須）
- 学習指導要領に係る動画の視聴（任意）

②3.5h

7/28
遠隔型研修Ⅰ
「講義・演習」

- 講義：今、求められる授業
- 演習：自己の実践の振り返りと、自己課題の明確化、ロードマップの作成

職場実践

- ロードマップに基づいた課題解決に向けた取組の実践

③1h

10/17
遠隔型研修Ⅱ
「協議」

- 取組の振り返りと実践発表に向けた協議

④2.5h

12/2
遠隔型研修Ⅲ
「実践交流」

- 実践成果の発表及び交流
- 研修のまとめ



講師 ②至学館大学教授 山田 誠志 氏

元文部科学省初等中等教育局教科調査官。現行学習指導要領の作成に携わる。岐阜県公立中学校長を経てR6より現職。